

## 平成21年度 専門委員会活動報告

### 第2部会（港湾荷役機械に関する設計、技術基準に関する調査研究）

#### 「コンテナ荷役施設調査研究委員会」

##### 1．調査研究テーマ

コンテナクレーンの耐震・免震性能に関する調査研究（平成20年度からの継続）

##### 2．調査研究成果

平成20年度から引き続き委員会を開催し、荷役機械の適合性確認申請の提出書類の内容を検討し、「確認申請書の記載要領マニュアル(案)」を作成し委員会を終了した。

なお、長周期地震動に対応する装置の開発は、企業において研究が進んでいない状況にある。

### 第3部会（港湾荷役機械の製作、検査、運転、メンテナンスに関する調査研究）

#### 「付帯施設標準化調査研究委員会」（第1委員会）

##### 1．調査研究テーマ

荷役機械の維持管理計画に関する調査研究（新規）

##### 2．調査研究成果

維持管理計画書の内容を検討し、維持管理計画書の作成マニュアルを作成し、委員会を終了した。

#### 「付帯施設標準化調査研究委員会」（第2委員会）

##### 1．調査研究テーマ

クレーンの逸走対策と基礎金物等に関する調査研究（新規）

##### 2．調査研究成果

逸走事故例を参考に関係情報の収集と分析等を行い逸走防止の要因を整理し、クレーンの運用、設備に関わる事故防止方策を検討した。

平成22年度は、クレーンの運用上の課題を整理するとともに、特に整備面での逸走防止対策について調査・研究を行うこととする。

### 第4部会（港湾荷役機械・荷役施設等の電気技術に関する調査研究）

#### 「荷役機械用電機設備調査研究委員会」

##### 1．調査研究テーマ

コンテナクレーンへの落雷対策に関する調査研究（新規）

##### 2．調査研究成果

各委員が経験したことのある落雷の被害の程度（復旧費など）及び現在とっている対応策などについて、代表的港湾をピックアップして調査し、平行して落雷についての文献情報の収集を行った。また避雷器についての現状技術について講演を受けた。

上記の調査結果を踏まえて落雷の被害を受けやすい機器を抽出し、落雷対応策として可能で且つ有効と思われる技術的方策を取りまとめた。